

Erfurt Vlieskleber

SDS No. : 49032  
V000.0改訂: 00.00.0000  
発行日: 29.03.2017**1. 化学物質等及び会社情報**製品コード:  
製品名: Erfurt Vlieskleber会社名:  
Henkel AG & Co. KGaA Düsseldorf  
電話番号: +49-211-797-2030**2. 危険有害性の要約**

GHS分類:

危険有害性クラス	危険有害性区分
水生環境有害性(急性)	区分 2

GHSラベル要素:

危険有害性情報:	H401 水生生物に毒性
安全対策	P273 環境への放出を避けること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

**3. 組成、成分情報****危険有害成分及び濃度**

成分	wt%
変性でんぷん	60.74 %
ポリ酢酸ビニル	15.26 %
充填剤	10.89 %
変性セルロース	9.75 %
シリカ	1.14 %
水	9.31 %

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合： 流水と石けんで洗うこと。クリームを塗ること。汚染された衣類は交換すること。
- 眼に入った場合： すみやかに大量の流水ですすぐこと。必要であれば医師の診察を受けること。目をこすり、乾燥させないで下さい。
- 飲み込んだ場合： 口やのどをすすぐ。コップに1~2杯の水を飲む。医師の診察を受けること。
- 吸入した場合： 空気の新鮮な場所へ移動させ、不快感が続く場合医師の診察を受けること。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤： 二酸化炭素、泡、粉末、水噴射、微細な水噴霧
- 使ってはならない消火剤： 高圧水噴射
- 保護具： 保護具を着用すること。  
自給式呼吸器を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 保護具を着用すること。  
皮膚や眼に触れないようにすること。  
十分な換気を保つこと。
- 環境に対する注意事項 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。
- 除去方法： 水に濡らすと滑りやすい塗膜を作ります、乾燥させて除去して下さい。  
13項に基づいて汚染された製品を廃棄物として処分する。  
防爆対応の掃除機で蓄えられたちりを除去してください。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い 作業場が適切に換気されていることを確かめる。  
皮膚や眼に触れないようにすること。
- 保管： 密封された元の容器に保管し、湿気から守ること。  
涼しく、乾燥した場所に保管すること。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
----	----------	-------

変性でんぷん	(blank)	(blank)
ポリ酢酸ビニル	(blank)	(blank)
充填剤	1 mg/m <sup>3</sup> TWA 4 mg/m <sup>3</sup> TWA 2 mg/m <sup>3</sup> TWA 8 mg/m <sup>3</sup> TWA 2 mg/m <sup>3</sup> TWA 8 mg/m <sup>3</sup> TWA	10 mg/m <sup>3</sup> TWA
変性セルロース	(blank)	(blank)
シリカ	(blank)	6 mg/m <sup>3</sup> TWA

**保護具 :**

- 呼吸用保護具:** 粉末が発生する場合は、粒子フィルターPを使用した適切な呼吸用保護具を装着することを推奨する。この推奨はローカルの状況に合わなければならない。
- 眼の保護具:** 防護ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服

**9. 物理的及び化学的性質**

- 形状 : 細かい  
色 : 白  
臭い : 無臭  
pH : 6 - 8

**10. 安定性及び反応性**

- 安定性 :**
- 化学的反応性:** 酸と反応し、熱と二酸化炭素を生成する。
- 混触危険物質:** 反応性の項を参照すること。
- 化学的安定性:** 推奨保存状態下では安定している。
- 避けるべき条件** 意図された目的に使用される場合は、無し
- 危険有害な分解生成物 :** 不明

## 1 1. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
変性でんぷん	分類の必要なし			
ポリ酢酸ビニル	分類の必要なし			
充填剤	分類の必要なし			
変性セルロース	分類の必要なし			
シリカ	分類の必要なし			
水	分類の必要なし			

**一般毒性情報:** これまでの経験に基づくと、製品の正しい使用および取扱いで害が及ぶことは無い。

**経口毒性:** Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

## 1 2. 環境影響情報

**一般環境有害性情報:** 下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

## 1 3. 廃棄上の注意

**推奨廃棄方法:** 廃棄物や残渣は地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。

**汚染容器包装の廃棄方法:** リサイクルはパッケージを完全に空にしてから行う。

## 1 4. 輸送上の注意

**一般情報**  
RID, ADR, ADN, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

## 1 5. 適用法令

**労安法:** 該当しない  
**消防法** 該当しない  
**毒劇物法:** 該当しない  
**PRTR 法:** 該当しない

## 16. その他の情報

**発行日:** 29. 03. 2017

**注意:** この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含まいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。